

たのしい たのしい 船穂校 ♪

倉敷市立船穂小学校 横山文朗

夏休み

台風11号が接近し暴風警報が発令されたために、昨日は下校時刻を早めました。保護者の皆様にはご迷惑をおかけしました。ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

終業式で子どもたちに、「夏休みにはこんなことをしたよ。」とみんなに話せるような夏休みにしましょうと話しました。宿題をきちんとしたり、規則正しいくらしをしてほしいと思いますが、せっかくの夏休みですから、自分の目標をたてて心に残る夏休みにしてほしいと思っています。

小学生の時、今年の夏休みにはウナギをとってやろうと思い、毎日のようにミミズを集めてウナギかごを仕掛けました。夜明けとともに起き出して川へ急ぎ、ウナギかごを持ち上げる時の興奮は忘れられません。一夏、毎朝のように川に行き、とれたウナギは二匹だけでしたが、母親が作ってくれた蒲焼きを自慢げな気持ちで家族といっしょに食べました。

また、二人の子どもが小学生の時、家族で海水浴に行ったり、友だちの家族と一緒にキャンプをしたり、海に釣りに行ったりなど、子どもと一緒によく遊びました。中でも、夏休みに瀬戸内海の本島に行った時のことは、印象深く覚えています。下津井港からフェリーに乗りました。子どもたちは初めて乗るフェリーに大喜びでした。島に着くと北側の海岸で、キスをねらって投げ釣りをしました。釣りにあきると、子どもたちはつり竿の先の海に入ってバチャバチャ泳ぎました。泳ぎ疲れると持って行ったポリタンクで水を頭からかぶって塩水を流し、木陰に車を停めて親子三人で昼寝をしました。ねらったキスは釣れなかったし、泳いで昼寝をしたそれだけのことなのになぜか二人の子どももよく覚えています。

せっかくの夏休みですから、お子様との楽しい夏休みにしていただきたいと思っています。

